

魚津市行財政改革推進委員会 第3回会議 会議録（要旨）

【開催状況】

- 1 開催日時 令和7年2月26日（水）19:00～20:40
- 2 開催場所 魚津市役所2階 第1会議室
- 3 出席者
 - （1） 委員等
布目会長、大野（聡）委員、高橋委員、若林委員、阿部委員、大崎委員、鍋島委員、川合委員、大野（史）委員
 - （2） 市当局
村椿市長、石黒副市長、広田総務部長、宮崎民生部長、赤坂産業建設部長、窪田教育委員会事務局長、田中総務部次長、西川上下水道局次長、高田財政課長

【関連資料】

○資料

- （1） 第7次行財政改革大綱（案）及び行財政改革集中プラン（案）について

資料1－① パブリックコメント実施結果

資料1－② 第7次魚津市行財政改革大綱（案）

資料1－③ 魚津市行財政改革集中プラン（案）

- （2） 第7次定員管理計画（案）について

資料2 第7次魚津市定員管理計画（案）

【参考資料】人件費推移予測

【追加資料】令和7年度魚津市当初予算の概要

【会議内容】

- 1 開会
- 2 市長挨拶

（挨拶要旨）

皆様、お忙しい中ご出席いただき、ありがとうございます。

12月に開催の第2回の魚津市行財政改革推進委員会で、第7次魚津市行財政改革大綱と第7次魚津市定員管理計画の素案について、ご説明させていただき、委員の皆様から、人員の大切さや市民とのコミュニケーションのあり方など、様々なご意見をいただきました。

本日は、行財政改革の具体的な実施計画となる魚津市行財政改革集中プランについ

てご説明をし、先ほどの大綱そして定員管理計画と合わせて再度ご確認いただき、市としての、このプランを取りまとめていきたいというふうに思っております。

どうぞ忌憚のないご意見をいただきまして、中身の充実したものにしていききたいと思っておりますので、よろしくお願いします。

3 議題

【以下、質疑、意見等】

(1) 第7次行財政改革大綱（案）及び行財政改革集中プラン（案）について

会長 パブリックコメントの実施結果について、大綱が6件、定員管理計画が2件となっておりますが、実際の提出者の数とすれば何人の方からご意見があったのか。

当局 合わせて6人です。

会長 3ページの「適時適確」の「適」は、行革大綱では「的」を使用している。誤字なのか、あえてなのか。

当局 「的確」の誤りです。訂正させていただきます。

会長 集中プランN0.1について、指標の①総務省が定める手続の数が、令和7年度37件、令和11年度49件と伸びていくという説明の中で、現状の件数は34件との説明があった。もし可能であれば他の指標も、現状何件とか現状の数値を記載した方が、どれだけアグレッシブな目標設定なのか、市の取組が率直に伝わると思う。それと、集中プラン全体について、試算し得る範囲で、財政的な効果についても述べてあるとインパクトのあることだと伝わるのではないかと思う。

当局 ご指摘いただきました部分について、記載の見直しを検討します。

会長 集中プランN0.11インフラ資産の適正な維持管理について、埼玉の事で下水道管路の老朽化が問題となっていたが、魚津市の計画では下水道処理施設にフォーカスをして更新することとしている。管路はそれほど問題ではないという認識なのか。

当局 魚津市の污水管は現在、設置から約30数年が経過しているが、耐用年数は50年とされているため、まだ全面的な老朽化は進んでいません。点検については、令和2年に策定しましたストックマネジメント計画に基づき計画的に行っています。全管路400キロ以上のうち、国の基準に基づき、腐食が激しい部分や重要な管路を優先して点検していますが、既に点検が終わった管路に異常は見られませんでした。一方、下水道処理施設である浄化センターは老朽化が激しく、主に機械関係について更新を進める計画として

います。

委員 プランの進行管理について、実績報告を適時ホームページ等で公表されるとあるが、随時行ってほしい。1年経過後に成果の報告があるよりも、日々の状況報告があると、市民としても非常に関心を持って、市のことを考える時間が持てるのではないかと思う。

委員 集中プランN0.10公共施設適正な維持管理について、能登半島地震のときに耐震や長寿命化というのは大切なものだなと実感した。ただ、施設を利用しながらの点検修繕を行う際に、騒音などなるべく利用に支障のない計画を立てていただけたらありがたい。

委員 集中プランN0.3効果的な情報共有の推進について、水害、火事、事故などの防災に関すことを一括で見られるページがあれば便利だと思う。

委員 パブリックコメントの意見で、「コミュニティセンターの更新整備に多額の資金を要する」と不安視する意見があったのが非常に気になった。地域振興会は、公民連携しながら自分たちのまちは自分たちで作っていくというパブリックマインドを持った、市民の力を集約できるような組織を目指している。多額の資金を使ってよかったと思われるようなものにしてきたい。

委員 市ホームページでの情報公開について、情報が見にくい。隣の黒部市や滑川市は、レスポンスデザインとなっていて、スマホでホームページが見やすくなっているが、魚津市は対応していなかった。情報はスマホで見の方が多いと思うので、早急に対応していただきたい。

当局 現在のホームページは平成28年頃に構築したのですが、ホームページのデザインは日進月歩でどんどん新しい技術が入ってきています。次の更新の際にはスマホでの視聴を意識したデザインを取り入れるように努めたい。

会長 集中プランN0.2効果的な情報共有の推進の指標に、「ホームページの閲覧数」というものがあるので、目標達成のためにも、ぜひ検討していただきたい。

委員 デジタル化によって、市民が行政のサービスを受けるときに充実感を感じられれば、この計画がうまく進んでいると市民にご認識いただけるのではないかなと思う。例えば、窓口で手続に来た時に、わかりやすくスムーズに終わることができ、その情報がしっかりと共有されれば、取組による変化を感じられるのではないかと思う。

(2) 第7次定員管理計画（案）について

〔会長〕 参考資料に人件費の推移予測を見ると、将来の予測は難しいことがわかる。計算手法として、1つの生起しうる最も確率の高い方法で試算する。或いは、変動しうる範囲を台風の予報円のようにレンジで示し、一番負担のかかる状況になった場合に財政が耐えるかで判断するのも合理的だと思う。

〔委員〕 給料が一般企業から見れば低い。前回は申し上げたが、魚津市役所に就職したいという人が少ないのではないかと。今年度の競争倍率は高いのか。

〔当局〕 魚津市に限った話ではありませんが、競争倍率として見れば下落の傾向にあります。

〔委員〕 市内の高校の受験生も定員割れと聞くと悲しい気持ちになる。魚津市で育った子供たちが、暮らしたいと思える市であってほしい。

〔委員〕 何度も言わせていただいているが、経営資源で「人」が一番大切だ。人が集まる市役所であることが大切であり、定員管理計画に記載されている育児支援への対応、長時間労働の是正などの取り組みは必要だ。市民ニーズの多様化に対応するためにも、様々な得意技を持った職員が、ここで働きたい、やりがいを感じる、そういう労働環境を目指す計画として推進していただきたい。

〔会長〕 金沢国税局においても、人材確保の難しさが話題になっている。民間企業でも中途採用の敷居をどんどんなくしているので、市側の体制としてもそういった方を受入れる柔軟な採用の拡充が今後必要だ。

〔委員〕 定員管理計画の15ページに今後増加する業務の見通しが記載されているが、適正な定員を確保することで、市民にとっても働く職員にとっても魅力的な内容になると期待してる。必要な人材は長期的に投資をして育てる必要があるのでは、是非適宜確認をしながら進めていただきたい。

〔委員〕 行政職員だけで全ての地域課題に対応するとは、難しい。例えば、災害時の対応について、平素より有事のときの備えについて市民の方々と具体的に話し合える場を持つとか、福祉的な部分に特化したことは福祉事業所に繋ぐとか、あらかじめ話し合いで手順を決めておくと、他律的業務の時間外勤務の削減にも繋がるのではないかと。思う。

(3) その他

〔委員〕 新聞報道で建設中の室内温水プールの工期が延長になると伺ったが、追加的な支出等はあるのか。

〔当局〕 新聞報道のとおり、完成が3ヶ月ほど遅れる見込みです。予算につきましては継続費の延長をし、総額に変更はありませんが、支出は工期が延長する分若干の増額になる可能性があります。

委員 大都市圏と地方の職員の知識、経験のギャップは年々広がっていくと思うので、職員の人材育成に予算をかけるべきだと思う。例えば、市の、特に若い市の職員が同じような課題を抱える先進地の取組を視察し、魚津市にどう反映させるかということを学ぶような取組など、外から学ぶ取組に時間とお金をかけるということが必要になると思う。

当局 ご指摘のとおりだと思う。常に外から学ぶという意識を持って変革に取り組むという気持ちをもってやっていきたいと思います。

委員 最終的には、人と人との対応が非常に大事だと思う。あまり効率化を求めて、人員を削減するという方向性ではなく、今後職員数を増やすという方向性は、非常に良い傾向だと思う。他の市と比べても職員数は良い水準にありますので、もう少し増やせばより対応が充実すると思う。市役所職員には、自分たちの住んでいる地域に関わっていたき、地域を知る、それに参加する、そのような方向に向かっていたきたく思う。

以上